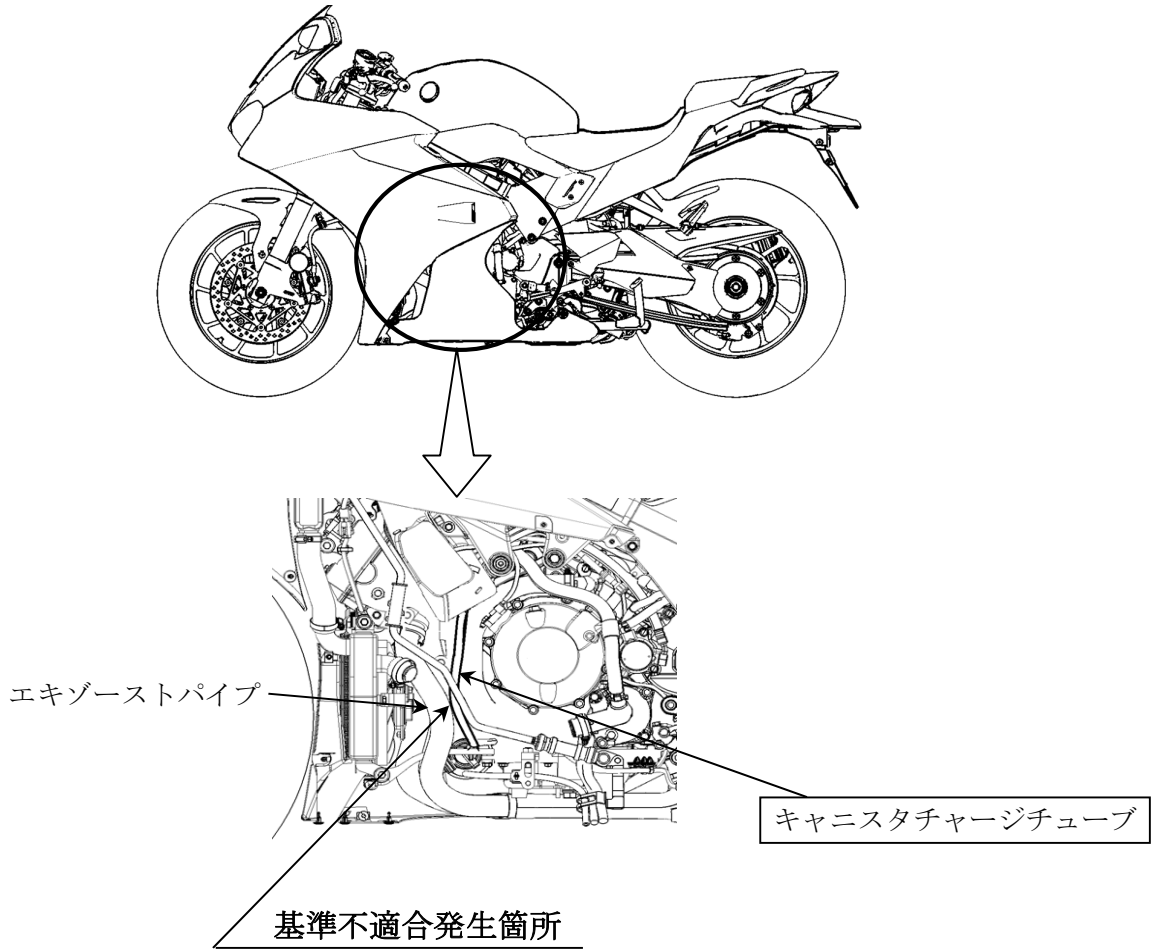


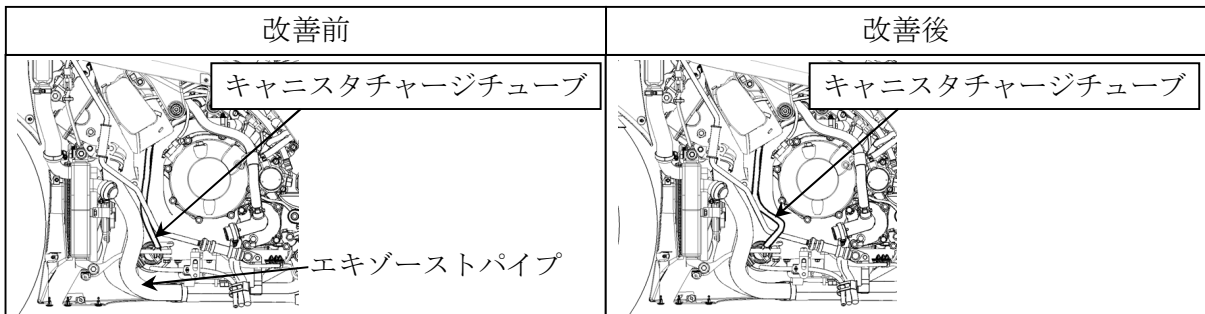
改善箇所説明図



燃料蒸発ガス抑止装置において、キャニスタチャージチューブの配索作業指示が不適切なため、当該チューブがエキゾーストパイプに接触して炭化するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、走行振動等で当該チューブが損傷し、燃料蒸発ガスが漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、キャニスタチャージチューブの配索状態を点検し、誤った配索の場合、当該チューブを新品に交換し、正規に配索する。



注： は交換部品を示す。

識別：車台番号付近に黄色の識別ラベルを貼付する。